受付印	
収入印紙　　円	
予納郵便切手　　円	

名の変更許可申立書

（収入印紙８００円分を貼ってください。）

（貼った印紙に押印しないでください。）

準口頭		関連事件番号　平成・令和　　年（家　　）第　　号

名古屋　家庭裁判所 御中 令和　　年　　月　　日	申立人 （１５歳未満の場合は法定代理人） の記名押印	印

添付書類	□申立人の戸籍謄本（全部事項証明書） ※戸籍に振り仮名が記載されている場合（振り仮名の届出をした場合）は、振り仮名が記載されていることが分かる最新の戸籍謄本を提出してください。 □名の変更の理由を証する資料 □

申立人	本籍	都道府県	
	住所	〒　－　昼間連絡が取れる電話番号　（　　） （　　方）	
	フリガナ 氏名		昭和 平成　年　月　日生 令和
	職業又は在校名		
※法定代理人 （父 後見 母 人）	本籍	都道府県	
	住所	〒　－　電話　（　　） （　　方）	
	フリガナ 氏名		
	フリガナ 氏名		

（注）太枠の中だけ記入してください。　※の部分は、申立人が 15 歳未満の場合に記入してください。

申　立　て　の　趣　旨

申立人の名（　　）を（　　）と、

申立人の名の振り仮名（　　）を（　　）と、

それぞれ変更することの許可を求める。

※令和７年５月２５日までに許可の審判がされる場合には、振り仮名の変更の許可はされません。また、令和７年５月２６日以降に許可の審判がされる場合であっても、戸籍に振り仮名の記載がされるまでは『申立人の名〔○○〕を〔△△〕と、申立人の名の振り仮名を〔××〕と、それぞれ変更する』ことの許可がされることになります。

申　立　て　の　理　由

※

1　奇妙な名である。

2　むずかしくて正確に読まれない。

3　同姓同名者がいて不便である。

4　異性とまぎらわしい。

5　外国人とまぎらわしい。

6　平成・令和　　年　　月
神官・僧侶となった（やめた）。

7　通称として永年使用した。
（使用を始めた時期：昭和・平成・令和　　年　　月）

8　その他（　　）

（名の変更を必要とする具体的な実情）

（備考）

（注）太枠の中だけ記入してください。　※の部分は、当てはまる番号を○で囲み、８を選んだ場合は、（　　）内に具体的に記入してください。